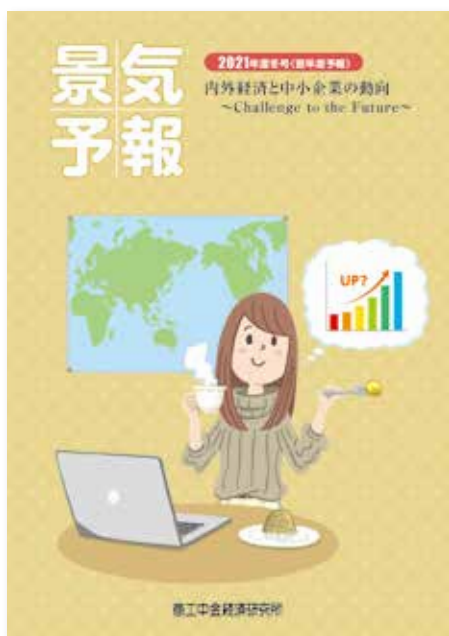


景気予報

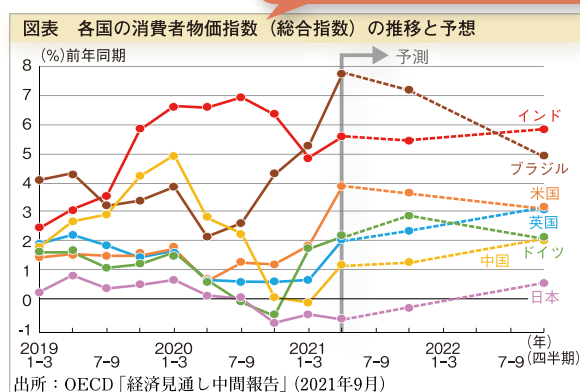
12月中旬
発売予定

2021年度冬号(翌年度予報) 内外経済と中小企業の動向 ～ Challenge to the Future ～



A5判
定価704円(本体640円)
会員特別価格562円(本体511円)

分かりやすい図表
内外経済や産業のダイナミズム
が多角的にとらえられます



新型コロナウイルス感染症のパンデミック(世界的大流行)から間もなく2年が経過しようとしています。この間、ウイルスは感染拡大の波を繰り返し、今もなお、私たちの生活に大きなダメージを与えています。

これに対し、各国は大規模な経済対策を展開、一時的に景気は大幅に悪化しましたが最悪の事態は免れました。その後はワクチン接種の進捗もあり、世界経済は回復に向け着実に歩みを進めてきました。

ただ、国によってはワクチン接種率に大きな差があり、経済の回復状況にはバラツキが見られます。また、経済活動再開に伴う需要の急増で燃料や原材料価格などが上昇、インフレリスクが懸念されるようになりました。今のところ物価上昇は短期的との見方が大勢ですが、変異株による感染再拡大の不安もあり、景気の先行きは予断を許さない状況です。

こうした中、世界では経済の回復と、脱炭素化社会など環境への取り組みを両立して行う「グリーンリカバリー」の動きがますます顕著となってきました。しかしながら、「脱炭素」の実現には、これまでの社会や産業のあり方に大きな変革が求められます。本年度はまさにこうした変革に向けての挑戦の年であり、前回に引き続き今号のサブタイトルは「Challenge to the Future」としました。

本書では、第1・2章で内外経済の状況を点検し、第3章で中小企業の動向を見ています。執筆にあたってはなるべく新しい景気指標をもとにわかりやすい図表と解説を心掛けました。また、身近な話題を取り上げたコラムコーナーは気軽な読み物としても楽しめる内容です。

本書が皆さまの経営環境の判断材料や研修資料としてお役に立てれば幸いです。

[お申し込みはこちら!](#)